資料３

国際柔道連盟スーパーバイザーの大迫明伸氏に『宮崎市栄誉賞』を贈ります

受賞者	大迫　明伸　（おおさこ　あきのぶ）　５７歳 宮崎市在住 国際柔道連盟（ＩＪＦ）スーパーバイザー　（平成２９年４月就任）
功績概要	ソウル五輪柔道 86 キロ級銅メダリストの大迫氏は、現役引退後、実業団や全日本柔道連盟において後進の指導にあたり、その後国際審判員の資格を取得し、世界選手権などの審判を務めてきた。 ロンドンおよびリオデジャネイロ五輪では日本人唯一の審判員を務め、平成 29 年４月には、当時世界に５人しかいない国際柔道連盟のスーパーバイザーに就任し、審判員として世界で活躍している。 柔道競技を行う上で勝敗の判定という重要な役割を担う審判員として、世界の柔道界をけん引している大迫氏は、スポーツを「支える」人の模範となっており、その功績が顕著と認められた。
贈呈式	１　日　時　　平成３０年２月２６日（月） １３：１０～ ２　場　所　　本庁舎４階　特別会議室 ３　参加者　　大迫明伸氏 市議会議長、副議長、市民経済委員長、関係者 市長、副市長 ４　式次第　　（１）開会 （２）栄誉賞、記念品贈呈 （３）市長あいさつ （４）お礼　大迫明伸 （５）閉会 ※閉会後、写真撮影
参　考	宮崎市栄誉賞…平成１５年４月１日制定 宮崎市栄誉賞のスポーツ分野としては、今回の大迫氏が６件目

【問い合わせ先】
観光商工部　スポーツランド推進課
直通電話 20-5151　内線 3804